

国史跡指定「鳥海山」記念登山

本市の2史跡が国史跡「鳥海山」として指定されたことから7月26日（日）に象潟口から記念登山を行いました。当日は、頂上までのAコースに23人、笹ヶ岳探索のBコースに17人が応募され、当日早朝5時半頃から銚立で受付をすませ、全員で登山の際の諸注意を受けた後、6時30分頃に山の会の会員が先頭となって出発しました。

当日は、生憎の小雨まじりの風の吹く状態であり、登山は実行するものの天候の状況によっては引き返すことを条件として、両コースへの参加者が一緒になって登りました。途中霧雨になりましたが風も強くなく賽の河原を通り、鳥の海小浜神社に到着。しかし、その先に登ると風速20メートル以上の暴風、一人ひとりが、その強風を体で受けとめ、この先の登山は断念せざるを得ないことを認識した。北海道で山の事故があつて間もないことから自然の恐ろしさを実体験。神社の近辺で30分の休憩してから下山し、お花畑でニッコウキスゲやハクサンイチゲなどを山の会員から解説を受けた。生憎、霧が掛かってお花畑一面を見渡すことは出来なかったが、銚立には11時頃に全員無事に到着した。